



げんき 集まれ! 元気ツズ!!

年齢およびコメントは、写真撮影時のものです。



やまぐち え ま
山口恵舞ちゃん (6か月)

「パパ似だね」って言われる、凜々しいお顔のえまちゃん。可愛い笑顔にいつも癒されてます。これからも元気に育ってね!



にしかわ い の
西川依希ちゃん (1歳)

幸せな毎日をありがとう! 1歳になってたくさんおしゃべりできるようになってきたね。これからも依希の成長を楽しみにしてるよ。



むらおか れんと
村岡連都くん (6か月)

寝返りができるようになったね! 離乳食も始まったね! これからいっぱい食べて、いっぱい遊んで、いっぱい笑って過ごそうね♡

★元気なお子さんの写真募集中★

市内在住の5歳くらいまでのお子さんの写真を募集しています。

申 お子さんの氏名(ふりがな)・年齢・性別・お住まいの町名・電話番号・コメントを明記して、写真を直接またはEメールで協働推進課秘書広報係(Eメール info@city.chiryu.lg.jp)へ。

Eメールで応募の際は、必ず件名に「集まれ! 元気ツズ!! 応募」と入力してください。



☆かっキーの健康づくり 応援コーナー☆

健康づくり
応援キャラクター「かっキー」

シリーズ57.

保健センター(☎82-8211)

糖尿病について

糖尿病とは、血液中のブドウ糖(血糖)が多くなる病気です。

空腹時の血糖値が126mg/dl以上、食後の血糖値、ブドウ糖負荷試験2時間値が200mg/dl以上あれば、糖尿病が強く疑われます。

厚生労働省の発表した「2017年患者調査の概況」によると糖尿病患者数は過去最多の328万9000人となり、知立市においても、平成30年度疾病別医療費(外来)で糖尿病は第1位を占めています。

なぜ血糖値が高いといけないのか?

血糖値が高いと動脈硬化が進み、自覚症状がないうちに網膜症や腎症、神経障害などの合併症や心筋梗塞、脳出血などを引き起こしてしまうからです。また、病状がすすむと人工透析や失明、半身まひなど、現在の生活が維持できなくなる危険性があり、生活の質も低下してしまいます。

知立市の取り組み

そのような状態にならないように、知立市では糖尿病性重症化予防プログラムとして、保健師と一緒に個別面談や電話で健康学習を行い、日常生活支援を実施しています。また特定健診の結果、値が高く病院受診が必要な人には手紙や電話で受診推奨を行い、適切な治療を受けられるよう働きかけを行っています。

10月17日には「糖尿病を知ろう」という演題で医師講座を開催しました。多くの人に参加いただき、糖尿病への関心の高さを感じました。

今後も何か心配事やご質問等ありましたら、随時相談を受け付けていますので、保健センターへご連絡ください。

